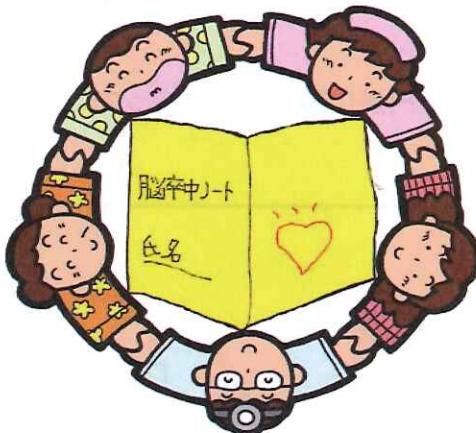


脳卒中ノート

情報共有ファイル



情報共有ファイルの使い方

- ◆このファイルは、脳卒中の病状に関する情報や記録票を入れておくものです。
- ◆病院から説明があったパンフレットなども、一緒に入れておくと便利です。
- ◆退院後は、ファイルをご自宅のよくわかるところに置いておき、必要時いつでも確認できるようにしておきましょう。

<出来たら、□にチェック (☑) を入れてみましょう>

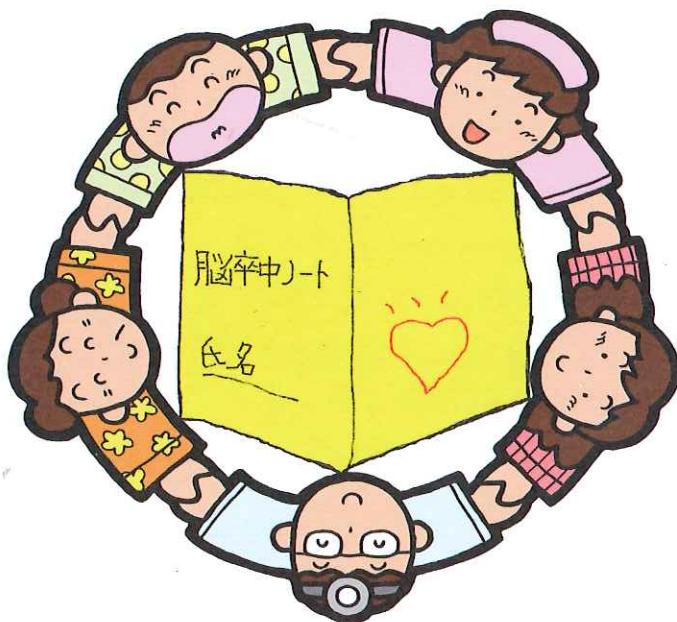
- 『急性期病院退院時の情報(1)(2)』を主治医・看護師さんに記入してもらってください。
(病院によっては、独自の様式を使用されますので、代わりに保存してください。)
- 急性期病院を退院する前に『急性期病院退院時の情報(1)(2)』の記載事項について、目を通してください。分からぬところは主治医・看護師さんに尋ねてください。
- 回復期病院に転院したら、主治医か看護師さんに渡してください。
- 退院前に『回復期退院時の情報(1)(2)』を記載してもらい、記載事項について目を通してください。分からぬところは、主治医・看護師さんに尋ねてください。
- ご自宅に退院後は、かかりつけ医の先生やケアマネジャーさんなどの専門スタッフにも見せてください。

別ファイル「情報共有ファイル」には、急性期・回復期の情報や、定期的に管理が必要な情報が入っています。

脳卒中ノート

自己管理手帳

～ 再発を防ぐために ～



記入開始日： 年 月 日